

第 140 回技術士包装物流会関西支部研究会（国内見学会）議事録

平成 30 年 6 月 11 日

関西支部長 高垣 俊壽

作成 川崎元夫

見学日時 : 平成 30 年 6 月 7 日（木）13:50～16:30

見学場所 : (株) ダイフク滋賀事業所 「日に新た館」

滋賀県蒲生郡日野町中寺 1225 TEL:0748-53-3970

(株) ダイフク様見学対応者：「日に新た館」館長 高光巧一様。

参加者 : 合計 27 名（敬称略）

技術士会員：高垣・前田・五十嵐・川崎・岡田・平・賀川・平田・真野・小梶・廣島山口。

研究会会員：細山・桃川・今田・本山・津沢・佐藤・菊池・飯島・小林・金谷。

一般：下田、瀬戸上。 東京から：富田・成田・河西。

◆概要

技術士・研究会のメンバー 以外に一般参加の方を含め 26 名が 13 時に JR 近江八幡駅に集合しダイフクの送迎バスに乗車した（1 名は直行）。世話役の前田副支部長と高垣支部長より挨拶があり、刈り取り前の茶色に染まった麦畑と田植えの終った水田の拡がる近江平野を縦断し、約 40 分で丘陵地に展開するダイフク滋賀事業所に到着した。

会議場で約 20 分間「日に新た館」館長 高光巧一様より会社の歴史、滋賀事業所の生産、製品導入事例などの説明を受けたあと、2 班に分かれ、工場内を 1 時間あまり、説明を聞きながら見学させて頂いた。見学後、私どもの質問に対して懇切丁寧に応答して顶いた。高垣支部長よりお礼の挨拶があり、記念撮影の後、ダイフクの説明員、館長に見送られ 16 時すぎに出発し、近江八幡駅に 17 時前に到着した。17 時から駅前の居酒屋「千年の宴」に 18 名が集まり高垣支部長の挨拶の後、岡田相談役の乾杯の音頭で懇親会が開かれ歓談した。前田副支部長の締めくくりの挨拶があり一本締めで散会した。

◆見学

① (株)ダイフク 創立 1937 年。現在売上高約 4000 億円。従業員約 9000 人。

物流システムに関するコンサルティング・エンジニアリング設計・製造など。滋賀、小牧事業所のほか中国・豪州・欧州・米国にも生産拠点。

② 「日に新た館」マテハン・ロジスティクス総合展示場

③ 保管システム。パレット系・ケース系。ラック、回転ラック、左右に動くシャトルラック

④ 仕分け、ピッキングシステム。ロボットピッキング。ソーター

⑤ 無人搬送システム。

⑥ 半導体クリーン搬送システム。部屋全体でなくケース内だけでクリーン化。

⑦ 立体自動倉庫。地震対策。

⑧ 自動車組立ライン。非接触式給電システム。

⑨ 質疑応答：工場見学を終えて数名から雑多な質問が出され、懇切丁寧にお答えして頂きました。

- ⑩ 最新の物流システムに関する多くの知見が得られました。とくに物流の人手不足に対応するためのロボットの活用、様々なシステム開発に力を注いでおられる様子がわかりました。今回の私ども技術士包装物流会 27 名の見学について、高光様をはじめ 2 人の女性スタッフの方にご案内して頂き大変感謝しています

◆第 141 回研究会予定：

2018 年 8 月 29 日（水）18 時 松心会館 2F 研修室「4」
講師：松永 敬二様（技術士 経営工学部門 パナソニック（㈱卒業）

演題：1. 「自分の略歴と経験」流通品質保証と環境対応。遡上型品質監査の実践。
2. 「台湾での品質指導の経験」について

以 上



高光館長様から概況説明



説明を受ける参加者



見学者一同



交流会風景（千年の宴で前方、後方からの写真）